

平成26年度ISO/TC46 国内委員会第2回本委員会
議事録

1. 日時 : 平成26年12月15日(月) 10時00分～11時10分
2. 場所 : 文京シビックセンター5階 会議室B
3. 出席者 : 委員長 菅野 育子 愛知淑徳大学
委員 宮澤 彰 国立情報学研究所
永田 治樹 立教大学
大塚 奈々絵 国立国会図書館
中島 康比古 国立公文書館
樋口 清一 日本書籍出版協会
斉藤 隆行 科学技術振興機構
原田 智子 情報科学技術協会
植村 八潮 電子出版政策・流通協議会
山本 宏義 日本図書館協会
経産省 千葉 孝義 経済産業省
事務局長 時実 象一 情報科学技術協会
事務局 光富 健一 情報科学技術協会

(敬称略・順不同)

4. 配布資料 :

- ・平成26年度ISO/TC46投票済み案件と投票審議案件
- ・NWIP国際図書館資料識別子の投票結果
- ・ISO/TC10 Requirements for document storage and conditions for preservation
- ・2015年ISO/TC46北京総会案内
- ・平成26年度成果報告書目次案と作成分担案について
- ・平成27年度テーマ調査表

5. 議 事 :

- ・事務局より、情報科学技術協会の会長が小野寺夏生から時実象一に交代したとの報告があった。
- ・各自、自己紹介を行った。

1) 平成26年度ISO/TC46投票済み案件と投票審議案件

事務局より、以下の報告があった。

- ・平成26年4月1日から平成26年12月15日までの投票済み案件は、TC46 3件、SC4 11件、SC8 1件、SC9 6件、SC11 3件、合計24件で投票漏れはなかった。
- ・平成26年12月16日現在の投票審議案件は、TC46 1件、SC9 1件、SC11 1件、合計3件である。

2) 各SCの活動状況報告

各SCのリーダーより、以下の報告があった。

- ・SC4: RFID関係が平穏になり、これから動きとして、ISO15836ダブリン・コアの改定が予想される。Z39.50の後継としてSRUのIS化が見込まれている。
- ・SC8: 国際博物館統計に関する投票、審議があった。アーカイブズ資料に関するWGが立ち上がり、新しい展開になっている。国内的にはインパクト評価に関するJIS化に取り組みたい。
- ・SC9: 中国から提案のISLIのFDISが認められて、次に、日本から提案のILIIのNWIPの投票があり、承認された。これをIS化に向けて確実に進捗させていきたい。

3) NWIP 国際図書館資料識別子の投票結果について

事務局より、以下の報告があった。

- ・ 2014 年 7 月 22 日に TC46/SC9 事務局に対して、NWIP 国際図書館資料識別子とその WD を送付した。
- ・ 2014 年 8 月 20 日に NWIP 投票が開始され、2014 年 11 月 20 日に締め切られた。その結果は、賛成 14、反対 0、棄権 15、エキスパート参加国 6 であり、承認された。

4) ISO/TC46/SC10 国内委員会立ち上げについて

委員長より、以下の報告があった。

- ・ TC46/SC10 (文書保管の要件と保存条件) に関する国内委員会を、平成 27 年度に立ち上げることになり、現在人選中である。

5) 2015 年 ISO/TC46 北京総会について

事務局より、以下の報告があった。

- ・ 2015 年 6 月 1 日から 2015 年 6 月 5 日にわたって、TC46 総会を北京の中国科学技術情報研究所 (Institute of Scientific and Technical Information of China) で開催されることになった。

6) 平成 26 年度成果報告書目次案と作成分担案について

事務局より、以下の報告があった。

- ・ 平成 26 年度成果報告書の三菱総研への提出期限は、2015 年 3 月 9 日であるため、委員長、各リーダに担当箇所の原稿の執筆をお願いし、2015 年 1 月 30 日までに、送付いただきたい。
- ・ 成果報告書の提出は、2 月 20 日を予定している。

7) 平成 27 年度テーマ調査表について

事務局より、資料に基づき、以下の報告があった。

- ・ 平成 27 年度標準化テーマ調査票を、経済産業省担当官に提出した。
- ・ 予定事業期間は、平成 27 年度から平成 29 年度の 3 年間であり、国際標準の新規提案数は 2 件を予定しており、その規格名称は、デジタルアーカイブ利活用のための記述、国際図書館資料識別子(International Library Items Identifier)である。